

令和 6 年 12 月 18 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題：見かけ上の SITSH の病態解明のための観察研究

研究責任者：藤田医科大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科学教授 鈴木敦詞

研究目的・方法・研究期間： SITSH(不適切 TSH 分泌症候群)とはフリーT4 (FT4)が高いにもかかわらず血中 TSH 濃度が抑制されていない甲状腺機能検査異常が継続している状態を指します。SITSH をもたらす疾患でその疾患概念が確立しているのは 甲状腺ホルモン不応症 (Resistance to Thyroid Hormone, 以下 RTH) と TSH 産生腫瘍(TSHoma)の 2 つです。

しかし臨床の現場では見かけ上の SITSH を示す症例も多く、例えばバセドウ病再燃や破壊性甲状腺炎の初期、また検査法上の問題により見かけ上の SITSH 様の所見を得ることがあります。見かけ上の SITSH と真の SITSH との鑑別が正しい診断のためには重要となってきます。本研究では、見かけ上の SITSH について現状を把握し、SITSH 診断の適正化のための臨床情報を集積することを目的とします。

方法： 2024 年 4～10 月に藤田医科大学病院にて、TSH、FT3、FT4 を測定し診療を受けた 15 歳以上の男女を対象とし、診療記録を閲覧して、その結果を収集し、後ろ向きに解析する非介入観察研究です。診療記録を閲覧して、その結果を収集し、検査結果を個人が特定できないように匿名化したのちに、藤田医科大学医学部内分泌・代謝・糖尿病学教室にて、統計学的に処理します。この研究のために新たに取得する情報はありません。また、研究のために追加の費用が受診者に請求されることもありません。本研究では、個人情報厳重に守られます。本研究の資金は藤田医科大学講座研究費を使用し、外部からの経済的・人的支援を受けません。研究期間は、藤田医科大学医学研究倫理審査委員会が本研究計画が承認された日から 2028 年 3 月 31 日までです。

* 本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。

* 本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会にて審査され、学長の許可を得て実施しております。

問い合わせ先：

藤田医科大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科学

担当者：鈴木敦詞

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9242

e-mail: endolabo@fujita-hu.ac.jp